



## 札幌・ススキノ交差点に 北日本最大、約359型LEDビジョン新設

### 飲食店/一般企業の広告を 時間帯で棲み分け

北海道札幌市のススキノ交差点に新たなLEDビジョンが登場、2015年8月6日より運用を開始した。

今回、LEDビジョンが設置されたのは恵愛ビルの南東壁面で、サイズは4,480×7,936mm (35.55㎡ / 約359インチ)と北日本最大(2015年9月現在)となる。

放映コンテンツは、ススキノ交差点という立地特性上、飲食店がメインクライアントとなっているが、併せて国道36号線沿いという好立地であるため、道内外の企業広告を主に放映している。

放映枠はAタイム(8:00~17:00)、Bタイム(17:00~22:00)、Cタイム(22:00~翌4:00)の3つの時間帯を設定。その中でもBタイムのみをススキノの飲食店向けに開放、AおよびCタイムは一般企業向けと棲み分けを明確にし、それぞれのクライアントにメリットがあるようにと意図した運営がなされている。

また、Cタイムは札幌市の条例により無音放送となり、一般の広告を放映することは不可能であることから、1枠10分間(6枠/時間)の競業排除(一業種一クライアント)の枠を設定し運用を行っている。

今後は、LEDビジョンの運用開始



ススキノ交差点、国道36号線沿いの恵愛ビルに新設された北日本最大のLEDビジョン。今後は、スマホアプリとの連動企画も予定されている。

と同時にリリースされたスマホアプリ「SABRO.place」内の放映動画をビジョンで同時放映したり、アプリとビジョンの連動コンテンツの充実を図り、アプリの認知

度向上によるビジョンの媒体価値の向上、さらにアプリの多言語対応化により、“観光地すすきの”の情報発信を加速させていくという。



### 【LEDビジョンの主な概要】

■ 設置場所

札幌市中央区南4条西4丁目16 恵愛ビル(南東壁面)

■ サイズ

4,480×7,936mm  
(35.55㎡ / 約359インチ)

■ 輝度

5,000cd/㎡

■ 販売

(株)インターコネクト

■ 製品供給

セキシン電機(株)